

# 淀協・東日本地震対策本部ニュース

No7 2011.3.22 淀協東日本地震対策本部

## 第4次支援隊 3/20(日) 15:30現地到着!

中村賢治医師 3/19(土)~26(土)帰阪予定

園部光香看護師 3/19(土)~24(木)帰阪予定

第4次支援隊として、中村賢治医師と園部光香看護師の2人が、坂総合病院(宮城県)を拠点とする支援活動に参加し、3/20(日)15時30分現地に着、早速支援活動を展開しています。

松本看護師、板木平看護師から届いたメール報告です

3/19(土) 22時着

今日も朝から寒さは残るものの良い天気でした。

今日は水曜日から私が参加していた地元クリニックの先生のチームに、落合・長医師にも参加してもらい医師3人、看護師1人、保健師3人ぐらいで避難所を回りました。長崎からは保健師職能団体派遣で保健師さんが、宮崎からは医師会派遣のDMATが来ておられ、一緒しました。

今日も被災者の方からの要求は風邪薬、便秘薬等が多かったです。隔日で避難所を回っているせいか、定期薬の要求は落ち着いてきましたが、生活が少し落ち着いてくると花粉症の薬を希望される方も増えてきました。1週間経って、命だけでも助かったという気持ちから少しずつ今後の生活への不安や避難所生活のストレス等気持ちの変化もあるようです。

明日、帰るのはホッとすると半面申し訳ないような気持ちにもなっています。

次に来られる中村先生、園部さん、どうぞ体調にだけは気をつけて頑張ってください!

お疲れ様です、板木平です。今日は朝から歩ける距離の避難所を回りました。小学校が避難所となり体育館で約200名の方過ごされていました。水道がまだ復旧されていないため衛生面が心配でした。家の片付けに行き、泥だらけで避難所に帰ってくるも水がないため十分な手洗いをしないまま食事されていたのが気になりました。また地震が起きてから母乳が出てないお母さんもいました。などなど気なる方が沢山いました。明日、保健師さんに行ってもらい指導してもらおう事となりました。

松本さんが書かれていたように、今後不安を抱えている方も沢山おられました。今後は体調もそうですが、精神面のフォローも必要と感じました。

## 第5次支援隊が出発します

3/22(火)東京泊~3/27(日)帰阪

花房徹郎医師

小玉裕加子看護師

宮城県の坂総合病院を拠点

に支援活動を行います。

## 第2・3次支援隊全員帰阪!

第2次支援隊の松本看護師、第3次支援隊の落合医師、長医師、板木平看護師の4名は、予定通り現地での支援活動を終え、3/20(日)夜に無事帰阪されました。本当にご苦労さまでした。

## <今後の支援計画>

- ① 土曜夜東京泊~翌木曜帰阪
  - ② 火曜夜東京泊~翌日曜帰阪
- で支援を行っていきます。支援が可能な方、職場長を通じて支援登録をお願いします。